

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：機械、土木、建築、その他工学】

大 学 名	神戸大学	整理番号	H - 2
拠点のプログラム名称	安全と共生のための都市空間デザイン戦略		
中核となる専攻等名	自然科学研究科地球環境科学専攻		
事業推進担当者	(リダー)重村 力 外17名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>21世紀の都市空間形成の重要な価値目標は、安全と共生（環境共生・多様な主体の共存協力）にある。本拠点の目的は、建築学、土木工学を中心として諸分野が連携し、安全と共生を目指す都市空間のデザイン戦略に関する理論的・実践的研究の世界的拠点となり、国際競争力のある若手研究者を養成することにある。具体的には、(1)国際的視野に立つ減災、復興への直接的貢献と内外研究者の育成、(2)シアトルの拠点を介した研究交流活性化と研究者育成、(3)地域と連携するフィールドスタジオの設置による研究者育成を進める。安全デザイン戦略研究では、自然災害からの復旧・復興や減災のためのデザイン戦略と、災害・事故・犯罪に対して安全性の高い都市・地域空間づくりの理論と方法論を、共生デザイン戦略研究では、社会を構成する多様な主体の共生・自然環境との共生の視点から、都市空間の戦略的デザインの理論と方法論を研究・教育する。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>都市の安全と共生と言う重要な課題に対して、阪神淡路地震以降、都市安全研究センターを中心として実績がある。建築学と土木工学を中心として諸分野が連携し、安全と共生を目指す都市空間のデザイン戦略に関する理論的・実践的研究を行うとするとところに優れた特徴が認められる。</p> <p>海と陸を共に領域に持つ（新）神戸大学の支援態勢が確立されつつあり、大きな実経験を踏まえた研究実績の上に特徴あるCOEの形成が期待できる。</p>			